



NEWS RELEASE 報道関係各位

2021年5月11日

公益社団法人 日本アドバタイザーズ協会

日本アドバタイザーズ協会は、そのダイバーシティ&インクルージョンに関する活動が評価され、世界広告主連盟（WFA）が業界発展や社会課題への貢献に寄与した協会に贈る WFA 会長賞を受賞した。

5月7日（金）の世界広告主連盟（以下 WFA）の協会会員全体会議において、公益社団法人 日本アドバタイザーズ協会（理事長：伊藤 雅俊 味の素株式会社 取締役会長、中央区銀座、以下 JAA）の、WFA 会長賞受賞が発表されました。

WFA 会長賞は、WFA がマーケティング業界の発展と社会の前向きな変化に貢献した世界各国の広告主協会の活動を評価し、その協会のイニシアチブを表彰することを目的として 2010 年に設立された賞で、JAA は 2018 年に続き 2 度目の受賞となります。

今回の受賞理由として、JAA が国連女性機関による、「ジェンダー平等の実現」を目指す国際的なプロジェクト「アンステレオタイプ アライアンス 日本支部」（メディアと広告におけるジェンダー視点での固定概念を撤廃するための基盤）に創設メンバーとして参画したこと。JAA ダイバーシティ委員会が主催するセミナー等を通じて、広告における有害なジェンダーのステレオタイプや、アンコンシャスバイアス（無意識の偏見）を排除し、アドバタイザーの進歩的で固定概念を打破するような広告活動を啓発・推進したこと。また、テレビ・ラジオメディア委員会が日本広告業協会、日本民間放送連盟とともに推進してきた、音が聞き取りづらい方や聞こえない方に向けた、字幕付き CM の普及推進活動が高く評価されました。

1. 世界広告主連盟（WFA:World Federation of Advertisers）の概要

マーケティング担当者の共通の利益を代表する唯一のグローバル組織。約 100 社の企業会員と約 60 の国と地域の協会会員が所属し、世界の広告費の 90%、年間約 9000 億米ドルを占めている。

2. WFA 会長賞の概要

- 1) 主 催：WFA
- 2) 審査基準：業界発展に貢献／革新性／企業とマーケッターに利益をもたらす活動
影響力が客観的に証明される／他国で汎用性のある活動／
- 3) 受 賞：日本・フランス・ノルウェー・トルコ・アメリカ
動画 <https://youtu.be/Ljuyxsmr7cA>
- 4) 審 査 員：WFA 常任理事 <https://wfanet.org/about-wfa/our-leadership>

【公益社団法人 日本アドバイザーズ協会（JAA）について】

日本の有力なアドバイザー企業・団体自らが共同して、広告活動の健全な発展のために貢献することを目的として活動する公益社団法人です。マーケティング・コミュニケーションにデジタルを活用すべく研究・情報収集を行っているデジタルマーケティング研究機構を有し、「人材育成事業」「調査研究事業」「表彰事業」「啓発普及事業」「相談助言事業」「他団体への支援連携事業」「広報事業」の7つの事業を基に、活動しています。

●会員社数 273社（2021年4月1日現在）

●Webサイト <https://www.jaa.or.jp>

【本件に関するお問い合わせ】

公益社団法人 日本アドバイザーズ協会 事務局 高田/藤田

104-0061 東京都中央区銀座3-10-7 ヒューリック銀座三丁目ビル8階

TEL：03-3544-6580（代表） FAX：03-3544-6581 E-mail：jaa-info@jaa.or.jp